

平成27年度
北海道国民保護共同実動訓練の概要

平成27年11月
内閣官房
北海道
旭川市

目 次

1 訓練の概要	1
(1) 目的	2
(2) 実施日時	2
(3) 想定	2
(4) 主な訓練実施場所	2
(5) 各サイトにおける訓練項目	5
(6) 参加機関等	6
(7) 訓練評価	7
(8) 国民保護研修会	7
2 各サイトにおける訓練内容等	9
(1) 東光スポーツ公園における訓練	11
(2) 医療機関における訓練	13
(3) 旭川市東部住民センター・旭川市東光児童センターにおける訓練	14
(4) 北海道上川総合振興局における訓練	14
参考 過去に実施した国民保護共同実動訓練について	15
(1) 福岡県国民保護共同実動訓練（平成26年度）	15
(2) 青森県国民保護共同実動訓練（平成25年度）	16

1 訓練の概要

(1) 目的

国民保護法に基づき、国、地方公共団体、その他関係機関及び地域住民が一体となった共同の実動訓練を実施し、関係機関の機能確認及び関係機関相互の連携強化を図るとともに、国民の保護のための措置に対する国民の理解の促進を図る。

(2) 実施日時

平成27年11月19日(木) 11:00~14:30

(3) 想定

旭川市東光スポーツ公園旭川ドリームスタジアムで開催されるイベントに際し、入場を待つ観客の列に化学剤「サリン」が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは道内各地で爆破テロを起こし、さらに新たなテロを予告する。

(4) 主な訓練実施場所

ア 東光スポーツ公園(旭川ドリームスタジアム周辺)
(旭川市東光25・26条8丁目)

- ・ 初動対処訓練
(避難誘導、救出・救助等)
- ・ 除染、応急救護訓練
- ・ 被災者搬送訓練
- ・ 現地調整所運営訓練



イ 東光スポーツ公園(旭川市総合防災センター)
(旭川市東光27条8丁目)

- ・ 応急救護訓練
- ・ 被災者搬送訓練
- ・ 遺族支援訓練



ウ 旭川医科大学病院
(旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号)

- ・ 被災者(化学剤曝露者)受入訓練
- ・ 医療救護訓練



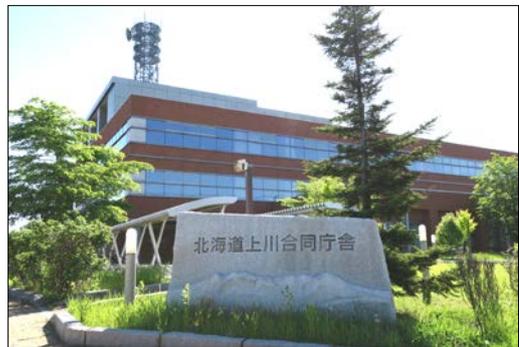
- エ 旭川赤十字病院
(旭川市曙1条1丁目1番1号)
- ・被災者(化学剤曝露者)受入訓練



- オ 旭川市東部住民センター・旭川市東光児童センター
(旭川市東光5条2丁目)
- ・救援訓練(避難所運営訓練等)



- カ 北海道上川総合振興局
(旭川市永山6条19丁目)
- ・通信訓練(テレビ会議)
 - ・合同対策協議会運営訓練



- キ 総理大臣官邸
(千代田区永田町2丁目3番1号)
- ・通信訓練(テレビ会議)



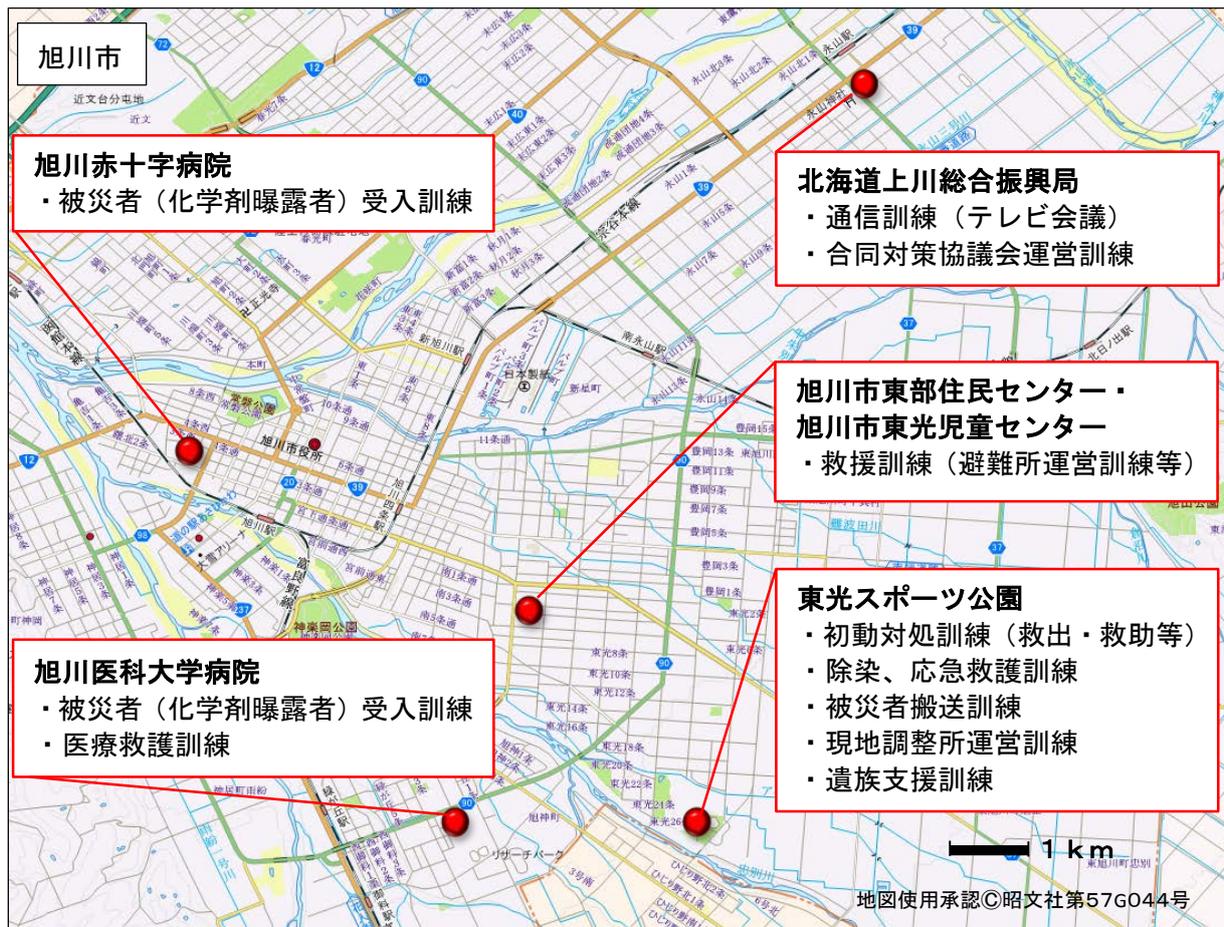


図1 主な訓練実施場所の配置

(5) 各サイトにおける訓練項目

ア 東光スポーツ公園

(ア) 初動対処訓練

- ・ゾーニング
- ・被災者の避難誘導、救出・救助
- ・施設管理者等による初動措置

(イ) 除染、応急救護訓練

- ・除染前トリアージ
- ・除染処置（乾的・水的除染）
- ・搬送トリアージ（生理学的、解剖学的トリアージ）
- ・救護処置

(ウ) 被災者搬送訓練

- ・救急搬送
- ・ヘリ搬送
- ・バス搬送

(エ) 現地調整所運営訓練

(オ) 遺族支援訓練

イ 医療機関

(ア) 被災者受入訓練

- ・被災者（化学剤曝露者）の受入準備
- ・被災者（化学剤曝露者）の収容

(イ) 医療救護訓練

ウ 旭川市東部住民センター・旭川市東光児童センター
救援訓練

- ・避難所運営訓練
- ・安否情報収集
- ・メンタルヘルスへの配慮
- ・給食

エ 北海道上川総合振興局

(ア) 総理大臣官邸との通信訓練（テレビ会議）

(イ) 合同対策協議会運営訓練

(6) 参加機関等

ア 主催

内閣官房、北海道、旭川市

イ 指定行政機関

内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省、国土交通省、防衛省

ウ 指定地方行政機関

北海道開発局、東京航空局、札幌管区气象台

エ 指定公共機関

日本赤十字社北海道支部

オ 指定地方公共機関

一般社団法人北海道医師会、一般社団法人北海道バス協会

カ 警察

北海道警察

キ 消防

旭川市消防本部、大雪消防組合消防本部、上川北部消防事務組合消防本部、深川地区消防組合消防本部、富良野広域連合消防本部、士別地方消防事務組合消防本部、旭川市消防団

ク 自衛隊

陸上自衛隊北部方面隊（第2師団基幹）、海上自衛隊大湊地方総監部、航空自衛隊第2航空団、自衛隊旭川地方協力本部

ケ 医療機関

旭川医科大学病院、旭川赤十字病院、市立旭川病院、札幌医科大学附属病院、手稲溪仁会病院、砂川市立病院、名寄市立総合病院、北見赤十字病院

コ その他関係機関等

北海道消防学校、北海道立旭川高等看護学院、一般社団法人旭川市医師会、旭川市医師会看護専門学校、公益財団法人旭川市公園緑地協会、旭川地区バス協会、公益財団法人日本中毒情報センター

(7) 訓練評価

下記体制により、外部有識者による評価を実施する。

<委員長>	大阪府立急性期・総合医療センター	吉岡敏治
<委員>	警視庁警務部	奥村徹
<委員>	陸上自衛隊第3特殊武器防護隊	北智晴
<委員>	札幌医科大学医学部救急医学講座	成松英智
<委員>	東京消防庁警防部特殊災害課	平本隆司
<委員>	札幌市防災協会	細川雅彦
<委員>	警察庁警備局警備課	横浜光広

(敬称略五十音順)

(8) 国民保護研修会

国民保護について一層の理解を促進するとともに、今回の訓練の円滑な実施及び訓練参加機関相互の認識の共通化、訓練効果の増大等を図ることを目的として、訓練実施前の平成27年10月28日(水)に北海道旭川市(大雪クリスタルホール旭川市音楽堂)で国民保護研修会を開催する。

※ 詳細は、国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) を参照。

2 各サイトにおける訓練内容等

【用語の定義】

赤タグ：緊急治療が必要な重症患者（緊急治療群）

黄タグ：入院を要する中等症の患者（準緊急治療群）

緑タグ：入院を要しない軽症の患者（非緊急治療群）

黒タグ：災害による死者

被災者：災害に遭った者（化学剤非曝露者も含む）

表 1 訓練全体の流れ

時間	発災現場等	医療機関	道庁・市役所	政府
1100	<p>東光スポーツ公園内イベント会場 (旭川ドリームスタジアム) 入り 口付近でサリン散布事案発生</p> <p>施設管理者等による初動措置 消防、警察による情報収集、応援 要請、進入統制等</p> <p>ゾーニング開始 被災者の救出・救助開始 除染前トリアージ 消防によるNBC簡易検知</p> <p>DMA T 順次到着 現地調整所開設</p>	<p>被災者受入準備 DMA T 派遣</p>	<p>市緊急事態連絡室設 置 自衛隊に災害派遣、 関係機関に応援要請 道緊急事態連絡室設 置 現地合同本部設置</p>	<p>官邸対策室設置 緊急参集チーム招集</p>
1130	<p>除染開始 避難所設置</p>			
1200	<p>函館市及び釧路市の集客施設で相 次いで爆破事案発生</p> <p>重症者の救急搬送・ヘリ搬送開始</p> <p>避難所被災者受入れ開始</p>	<p>被災者順次受入 医療処置</p>		
1230	<p>犯行声明及び予告</p>			<p>国家安全保障会議 臨時閣議 緊急対処事態の認定 緊急対処事態対策本 部設置</p>
1300	<p>遺族支援</p>		<p>緊急対処事態対策本 部設置</p>	
1330	<p>発災現場の除染開始</p>			
1400	<p>発災現場の除染完了</p>		<p>テレビ会議 合同対策協議会への 参加</p>	<p>テレビ会議 合同対策協議会開催</p>
1430	<p>訓練終了</p>			

青字は仮想の動きで、実動による訓練は実施しない。

(1) 東光スポーツ公園における訓練（表2参照）

ア 初動対処訓練

・ゾーニング

発災現場における原因物質の特性、危険度等に応じて、旭川ドリームスタジアム周辺に危険区域（ホットゾーン）、準危険区域（ウォームゾーン）及び警戒区域（コールドゾーン）を設定する。

・被災者の避難誘導、救出・救助

被災者の避難誘導及び救出・救助を実施する。

・施設管理者等による初動措置

発災直後の初期対応として、施設管理者等が通報、被災者の誘導を実施する。

イ 除染、応急救護訓練

・除染前トリアージ

化学剤の付着状況により、除染方法を決定する。

・除染処置（乾的・水的除染）

除染エリアを設置し、衣服や体表に付着した化学剤を乾的除染（脱衣、清拭）又は水的除染（洗浄）により除去する。

・搬送トリアージ（生理学的、解剖学的トリアージ）

現場救護所の体制等を踏まえ、搬送トリアージポストにおいて患者の搬送の順位付けを行う。

・救護処置

現場救護所において、呼吸・気道の安定維持、痙攣管理などを目的に応急救護を行う。

ウ 被災者搬送訓練

・救急搬送

被災者（赤タグ及び黄タグ）を救急車により、道内医療機関へ搬送する。

・ヘリ搬送

被災者（赤タグ）を発災現場近傍の臨時ヘリポートから道内災害拠点病院へ搬送する。

・バス搬送

被災者（緑タグ）を指定地方公共機関のバス等により避難所へ搬送する。

エ 現地調整所運営訓練

関係機関（北海道、旭川市、警察、消防、自衛隊、DMAT、气象台）の活動調整を行うため、現地調整所を設置・運営する。

オ 遺族支援訓練

死亡した被災者（黒タグ）の検視及び遺族対応を行う（旭川市、警察）。

表2 東光スポーツ公園における訓練の流れ

時刻	行動等
1100	<p>東光スポーツ公園内イベント会場（旭川ドリームスタジアム）入り口付近でサリン散布事案発生</p> <p>施設管理者等による初動措置（通報、避難誘導）</p> <p>消防、警察による対応開始（情報収集、応援要請等）</p> <p>消防現場指揮本部設置</p> <p>消防による進入統制ライン設定</p> <p>ゾーニング開始</p> <p>被災者の救出・救助開始</p> <p>除染前トリアージ</p> <p>消防によるNBC簡易検知</p> <p>DMA T 順次到着</p> <p>現地調整所開設</p>
1130	<p>警察NBC部隊進入開始</p> <p>除染開始</p> <p>自衛隊進入開始</p>
1200	<p>函館市及び釧路市の集客施設で相次いで爆破事案発生</p> <p>避難所への被災者（緑タグ）の搬送開始</p> <p>被災者（赤タグ・黄タグ）の救急搬送開始</p> <p>被災者（赤タグ）のヘリ搬送開始</p>
1230	<p>犯行声明及び予告</p>
1300	<p>遺族支援</p>
1330	<p>自衛隊による発災現場の除染開始</p>
1400	<p>自衛隊による発災現場の除染完了</p>
1430	<p>訓練終了</p>

青字は仮想の動きで、実動による訓練は実施しない。

(2) 医療機関における訓練 (表3参照)

ア 被災者受入訓練

- ・被災者(化学剤曝露者)の受入準備

多数の被災者に対応する医師及び医療スタッフの確保・配置、医療資機材等の事前準備を行う。

- ・被災者(化学剤曝露者)の収容

ヘリ又は救急車により順次搬送される被災者の収容を実施する。

イ 医療救護訓練

収容された被災者に対し、医療処置を実施する。

表3 医療機関における訓練の流れ

時刻	行動等
1100	東光スポーツ公園内イベント会場(旭川ドリームスタジアム)入り口付近でサリン散布事案発生 院内対策本部設置<<旭川医科大学病院>> 被災者受入準備開始 DMAT派遣
1200	自力来院者対応<<旭川医科大学病院>> ヘリ搬送された被災者(赤タグ)順次到着、収容<<旭川赤十字病院>> 救急搬送された被災者(赤タグ・黄タグ)順次到着、収容・医療処置を実施<<旭川医科大学病院>> その他の被災者(赤タグ・黄タグ)は道内災害拠点病院等に順次収容・医療処置
1300	
1400	
1430	訓練終了

青字は仮想の動きで、実動による訓練は実施しない。

(3) 旭川市東部住民センター・旭川市東光児童センターにおける訓練（表4参照）
 救援訓練

- ・避難所運営訓練
 被災者を収容する避難所（医療救護所含む）の設営・運営を行う。
- ・安否情報収集
 被災者の安否情報を収集し、安否情報システムに入力を行う。
- ・メンタルヘルスへの配慮
 心理学的情報提供としてのチラシ配布、医療チームによる問診、健康相談等を行う。
- ・給食
 業者による弁当の搬送、食事の提供を行う。

表4 旭川市東部住民センター・旭川市東光児童センターにおける訓練の流れ

時刻	行動等
1100	東光スポーツ公園内イベント会場（旭川ドリームスタジアム）入り口付近でサリン散布事案発生
1200	避難所設置
1300	順次、被災者（緑タグ）の受入れ 安否情報収集、被災者（緑タグ）への医療救護活動等 給食
1430	訓練終了

(4) 北海道上川総合振興局における訓練

- ア 通信訓練（テレビ会議）
 総理大臣官邸とテレビ会議システムにより接続し、協議・情報共有を行う。
- イ 合同対策協議会運営訓練
 政府、北海道、旭川市及び関係機関等による合同対策協議会を開催し、今後の対応課題等について、協議・情報共有を行う。

参考 過去に実施した国民保護共同実動訓練について

(1) 福岡県国民保護共同実動訓練（平成26年度）

ア 主催者

内閣官房、福岡県、福岡市

イ 実施年月日

平成27年1月20日（火）

ウ 訓練想定

福岡市地下鉄橋本駅に到着した電車内において、化学剤（サリン）が散布され、多数の死傷者が発生する。その後、犯行グループは、駅に隣接する大型商業施設に対する爆破を予告する。



鉄道事業者による避難誘導



発災現場での救出・救助



現場での応急救護



病院における医療救護



現場での除染



合同対策協議会

(2) 青森県国民保護共同実動訓練（平成25年度）

ア 主催者

内閣官房、青森県、弘前市

イ 実施年月日

平成25年11月7日（木）

ウ 訓練想定

イベント開催中の弘前市運動公園において、放射性物質「セシウム137」を含んだ爆発物（ダーティボム）が爆発し、多数の死傷者が発生する。



NBC簡易検知



現場での簡易除染



病院におけるスクリーニング



SCUへの患者収容



現地調整所



避難所における医療救護

武力攻撃やテロなどから身を守るために

知っておこう、備えておこう。

内閣官房

国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>